

## 編集後記

病院長ト云ウ事ニ就テ考エテミヨウ。大学病院等ノ院長ハ 専門科ガ何デアルカニハ無関係ニ選考セラレルガ 一般ノ綜合病院等ニテハ 院長ハ 内科トカ外科トカ 所謂大キナ臨床科ノ中カラ選バレル事ガ多イ。又 院長ガ内科ナラバ 副院長ハ外科ト云ウヨウナ形モアル。コレニハワケモアル。内科等ニハ医師ノ数ガ多イカラ 適任者モ多イデアロウ。又 病院ノ立場カラ云エバ 院長ハ病院ノ看板トモ云エルノデ 患者ノ多イ内科ヤ外科ノ先生ヲ院長ニスルト云ウ事情モアル。従ツテ 大キナ臨床科カラ 院長ガ多ク実現スルノハ当然デアル。私ノ云イタイノハ モソソレガ原則的ナ不文律ニナルナラバ 疑問ガアルト云ウ事デアル。院長ハ 内科トカ外科トカデナケレバナラヌヨウニ考エテハナラヌト云ウ事デアル。近頃ノ院長ニハ 甚ダ多クノ院務 雑用ガアリ ムシロ院務ニ専念セネバナラヌ程デアル。ソノ点カラ云エバ 患者ノ多イ大キナ臨床科ヨリモ 小臨床科ノ医師ノ方ガ適当トモ云エル。更ニ重要ナ事ハ 人物本位ト云ウ事デアロウ。臨床科ノ大小ト云ウ事デハナクテ 院長トシテ適当ナ人物デアルカ否カニ重点ヲ置クベキデアロウ。今マデハ大体ニ 小臨床科ノ医師ハ院長ニナリニクカッタノデ 何トナク活気モ出ナカッタノデハナカロウカ。ソレガ次第ニヨツテハ 小臨床科ノ医師デモ院長ニナレルト云ウ事ニナレバ 心境モ変ツテクルノデハナカロウカ。泌尿器科ハ小科デアルノデ コノ問題ニハ大イニ関係ガアル。然シ コレヲココニ論ズルノハ 単ニ泌尿器科ノタメダケデハナイ。一ツノ道理ヲ述ベタノデアル。

ツイデニ 大学病院ノ院長ニ就イテモ考エテミヨウ 近頃ハ院長トシテノ雑務ガ多クナツタヨウダ。現職ノ臨床教授ガ兼任スルノハ無理ナ程デアル。然シ事務官僚ノ院長ニスル事モ 現在デハ困難デアロウ。任期ハ種々ダガ 1期2年デ 2期勤メル事ガ出来ルト云ウノガ多イヨウダ。2年デハ院務ニ精通スル事ハ出来ヌ。マシテヤ 名誉職ノ意味デ 次々ニ交代スルノモ感心出来ヌ。4年モ勤メルト 教授ノ本務ニモ差シツカエル。専任院長制ガヨイト思ウガ 現実的ニハ簡単デハナイ。60才近クナツタ教授ノ中カラ専任院長ヲ募ル。ソノ人ハ教授ヲ辞任スル。然シ ソノ人ノ官制上ノ身分ハ何カ等ノ問題モアル。ソレハ トモ角 現在ノ院長ハ官僚ノ ロボットデアル。コレヲ何トカセネバナラヌ。

(昭和40年12月)

△購読料改定のお知らせ：昭和41年度第12巻より、年間購読料金1,500円、1冊料金150円に改定いたしますので、よろしくお願します。

### 購読要項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

### 投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。  
例。1) 中野：泌尿紀要，1：110，昭30。2) Lazarus, J. A. J. Urol., 45：527，1941。
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。